



## 発刊に寄せて

阿南市長 岩 浅 嘉 仁

阿波学会紀要第60号「阿南市総合学術調査報告書」発刊にあたり、ひとこと御挨拶を申し上げます。

この度、阿波学会会員並びに関係者の皆様の御尽力と御協力により、阿南市の学術調査が実施され、この価値ある報告書が上梓されますこと、あわせて阿波学会発足60周年を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。平成24年に徳島県内旧50市町村の総合学術調査が終了し、2巡目最初の調査地として本市を選んでいただき誠にありがたく思っております。

平成25年8月2日、阿南市文化会館において関係者多数の御参加のもと結団式が挙行され、以来2年間14団体16班約100名の方々が、広範な分野にわたり専門的に学術調査を実施していただきました。2年間の長期にわたり密度の濃い調査が成し遂げられたものと存じます。

平成26年4月27日には中間発表会が阿南市文化会館で行われました。多分野の専門的な調査により改めて阿南市の魅力を認識することができました。夏の厳しい暑さの中また冬の凍てつく寒さの中で調査を遂行していただき、非常に御苦勞をされたことと拝察いたします。特に、平成26年の夏は、台風12号の影響による大雨や四国を直撃した台風11号による河川の氾濫のため、加茂谷地域を中心に277棟183世帯で床上浸水するなど大きな被害が発生し、学術調査にも少なからず影響があったのではないかと思います。そうした意味からも、先生方の御勞苦に衷心からの敬意と感謝を申し上げる次第でございます。

阿南市には、遍路道として初めて国指定史跡となった「阿波遍路道～太龍寺道・いわや道・平等寺道～」や「阿波人形浄瑠璃」、県指定天然記念物「蒲生田のアカウミガメ産卵地」、全国唯一の辰砂採掘跡である市指定史跡「若杉山遺跡」や「平島（阿波）公方墓所」、国会議事堂で使用されている「大理石採掘跡」等の自然・歴史的文化遺産、民俗芸能が数多く存在しています。

また近年では徳島県で30年ぶりに新種のカタツムリである「アナムシオイガイ」が発見されました。今回の総合学術調査でも新たな発見があったことだと思いますが、それらの結果・成果を今後のまちづくりに活用するとともにこれまで先人たちが守ってきた自然・文化遺産を後世に引き継いでまいりたいと考えております。

結びにあたり、総合学術調査団の皆様方、今回の調査に御協力していただきました市民の皆様方に心からお礼を申し上げますとともに、阿波学会の今後益々の御発展と、会員各位の一層の御活躍と御健勝を祈念いたしまして、お祝いとお礼の言葉とさせていただきます。